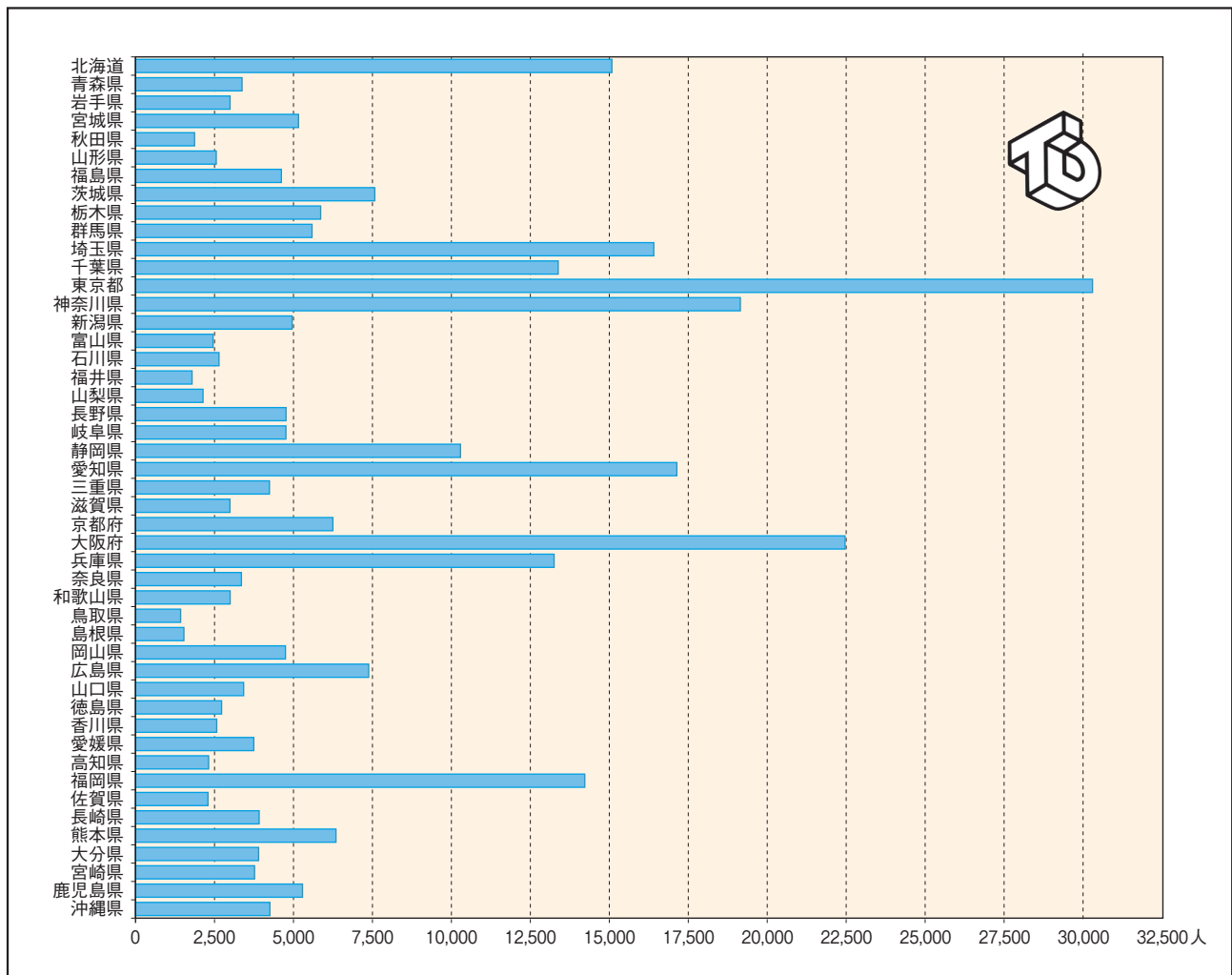


2) 患者数等

(7) 都道府県別慢性透析患者数 (図表8)



都道府県名	患者数	都道府県名	患者数	都道府県名	患者数	都道府県名	患者数
北海道	15,082	東京都	30,300	滋賀県	2,989	香川県	2,569
青森県	3,371	神奈川県	19,149	京都府	6,247	愛媛県	3,743
岩手県	2,992	新潟県	4,957	大阪府	22,465	高知県	2,312
宮城県	5,159	富山県	2,453	兵庫県	13,252	福岡県	14,223
秋田県	1,867	石川県	2,641	奈良県	3,351	佐賀県	2,292
山形県	2,554	福井県	1,788	和歌山県	2,994	長崎県	3,912
福島県	4,616	山梨県	2,135	鳥取県	1,426	熊本県	6,345
茨城県	7,574	長野県	4,763	島根県	1,530	大分県	3,895
栃木県	5,860	岐阜県	4,760	岡山県	4,746	宮崎県	3,767
群馬県	5,587	静岡県	10,287	広島県	7,380	鹿児島県	5,285
埼玉県	16,408	愛知県	17,138	山口県	3,421	沖縄県	4,253
千葉県	13,381	三重県	4,238	徳島県	2,723	合計	314,180

※慢性透析患者の総数は、施設調査票患者総数欄の合計であり、治療方法別患者数の合計とは必ずしも一致しない。

施設調査による集計

解説

わが国の慢性透析患者数を都道府県別に集計した結果は図表に示すとおりであり、慢性透析患者数は、東京都、大阪府、神奈川県、愛知県、埼玉県、北海道、福岡県、千葉県、兵庫県、静岡県の順に多かった。この順位は近年変動はなく、従来同様、大都市近郊に多い傾向にあった。人数では、上位10県でいずれも患者数が1万人を超えていた。